

【Outlook 設定手順】

Ver.1.00 2023 年 02 月 02 日

改訂履歴

版	改訂内容	改訂日	備考
Ver.1.0	初版発行	2023/02/02	

目 次

1. メールクライアントの設定 - Outlook.....	1
2. 手順.....	1

1. メールクライアントの設定 - Outlook

smart.VPS サーバのメールクライアントとして Outlook を使用する場合、通常のアカountの追加画面(「Outlook へようこそ」画面)に従ってアカウントを追加しようとしてもエラーとなりアカウントの追加ができません。

(「自分で自分のアカウントを手動で設定」として行ってもエラーを回避することはできません)

Outlook を使用する場合は、以下に示す手順にてアカウント設定を行って下さい。

この例では以下の場合として記載しています。これらの値はご自身の環境に置き換えて下さい。

- メールアドレス: mailuser01@xxxxxxxx.co.jp
- メールサーバアドレス: mail.xxxxxxxxx.co.jp

2. 手順

(1) コントロールパネルを開きます

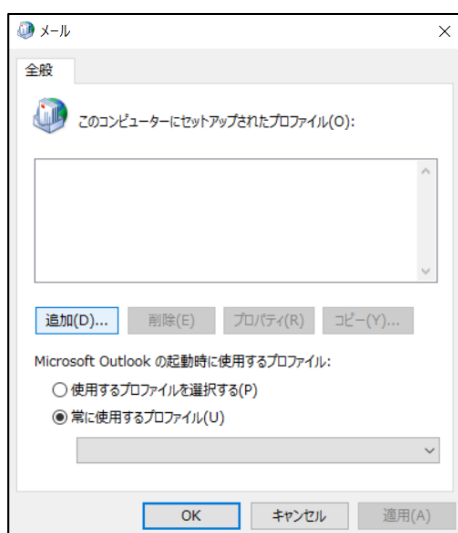
(スタートメニューーWindows システムツールーコントロールパネル)



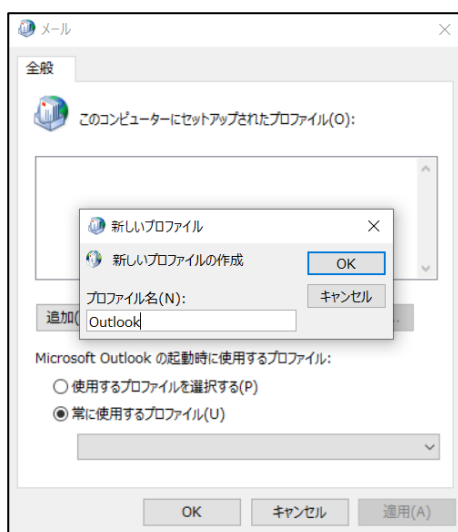
コントロールパネルにてユーザーアカウントをダブルクリックします



ユーザーアカウント画面で Mail (Microsoft Outlook 20xx) をダブルクリックします
Outlook のメール設定画面が開きます



(2) Outlook のメール設定画面にて、追加(D)…をクリックします
新しいプロファイル画面が開きます



プロファイル名に「Outlook」と入力し OK を押します

既に Outlook が存在する場合は「Outlook2」など存在していない任意の名前とします

アカウントの追加画面が開きます

- (3) アカウントの追加画面にて以下の要領で入力を行います

自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)(M)にチェックを入れ、次へを押します

POP または IMAP(P) を選択し次へを押します

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y): メールユーザー1
電子メール アドレス(E): mailuser01@xxxxxxxx.co.jp

サーバー情報
アカウントの種類(A): IMAP
受信メール サーバー(I): mail.xxxxxxxxx.co.jp
送信メール サーバー (SMTP)(O): mail.xxxxxxxxx.co.jp

メール サーバーへのログイン情報
アカウント名(U): mailuser01
パスワード(P): *****
☒ パスワードを保存する(R)

☐ メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(T)
☒ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

オフラインにしておくメール: すべて

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ

上のように入力し、詳細設定ボタンをクリックします

詳細設定で表示される画面の各タブは以下のように入力します

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

メール アカウント
このアカウントを表す名前を入力してください ("仕事"、"Microsoft Mail サーバー" など)(N)
mailuser01@xxxxxxxx.co.jp

その他のユーザー情報
組織(O):
送信電子メール(R):

OK キャンセル

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

☒ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)
● 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)
○ 次のアカウントとパスワードでログインする(L)
アカウント名(N):
パスワード(P):
☒ パスワードを保存する(R)
☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

OK キャンセル

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号
受信サーバー (IMAP)(I): 993 標準設定(D)
使用する暗号化接続の種類(E): SSL/TLS
送信サーバー (SMTP)(O): 465
使用する暗号化接続の種類(C): SSL/TLS

サーバーのタイムアウト(T)
短い 長い 1 分

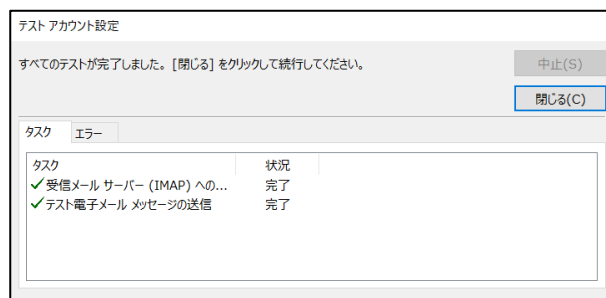
フォルダー
ルート フォルダーのパス(F):

送信済みアイテム
☐ 送信済みアイテムのコピーを保存しない(D)

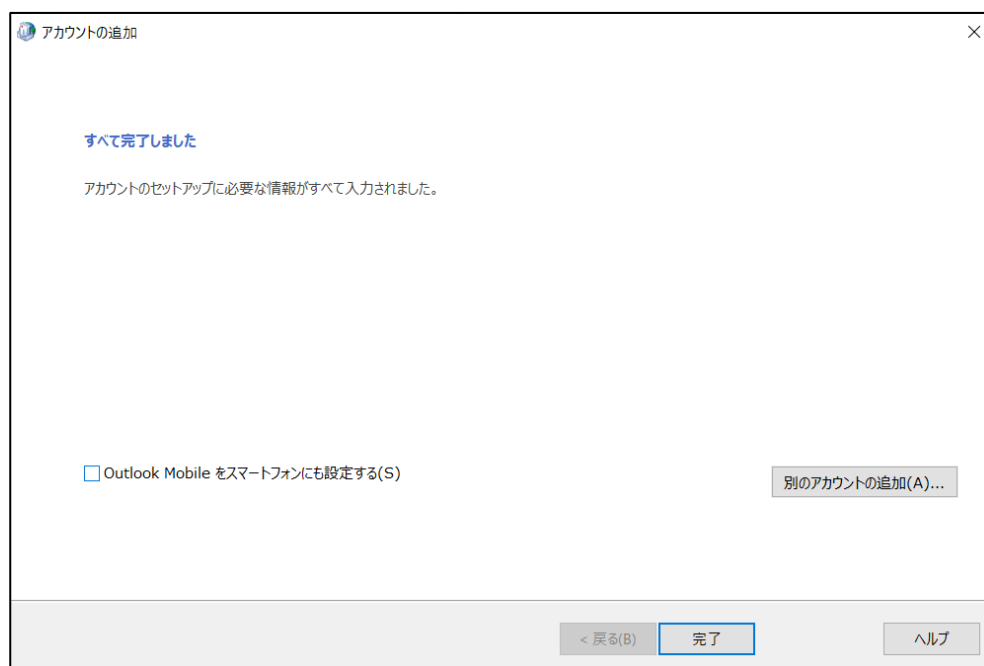
削除済みアイテム
☐ アイテムを削除対象としてマークするが、自動的に移動しない(K)
削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されるときに完全に削除されます。
☒ オンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P)

OK キャンセル

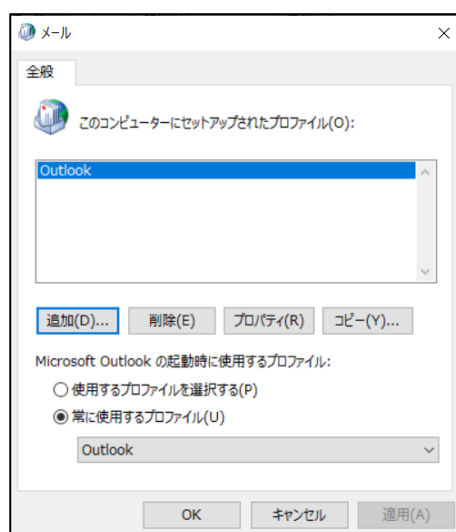
OK を押し詳細画面を閉じた後、次へを押すと自動でテストが開始され、完了すると以下の画面となります



閉じるを押します



完了を押します。以下の画面となります



OK を押します



閉じるを押します

以上で Outlook の設定が完了しました。

この後、Outlook を開くとメールの送受信ができます

以上